

I J 学級通信

IJ学級 学級通信 No. 31
令和6年2月22日(木)

今回は、前号でお伝えした劇と音楽の会の振り返り作文を載せます。今年度、IJ学級最後の行事となり、練習から一人一人が真剣に取り組みました。達成感のある想いを拝読ください。(一部抜粋 敬称略)

最後の劇 3年I組

受験も無事終わり、中学校生活最後の劇と音楽の会を実施することができました。私は今回合唱で指揮を担当しました。昨年の合唱祭でも同じ曲の指揮を担当していたため、正直余裕が少しありました。しかし、本番が近づくにつれ指揮者という立場にいるのが少し不安でした。本番当日、最初の群読「翼をください」ではクラス全員が一丸となり大きな声で無事終わりました。その後、いくつかの群読をし、最後の合唱を迎えることができました。個人的には大きなミスもなく指揮を終えることができ良かったです。また、歌っていた皆もとても良い大ききさで歌っていて、とても好印象でした。今回の劇では多様性、チームワーク、協力など様々な行動にも触れることができよい経験となりました。今回の劇と音楽の会を無事に迎えることができたのは先生方に支えていただいたからだと私は思いました。4月から私たちは高校生になります。今回得たことを積極的に高校生活で生かしたいです。

感動させた劇と音楽の会 2年I組

私は心に残ったことが二つあります。一つ目はハンドベルで、みんなで練習をして上手になったことです。みんなで音がきれいに合うように頑張りました。そして、全力で心を一つに頑張りました。そして本番では上手に鳴らしました。そして、上手にきました。

二つ目は、他校の発表です。特によかったのは、東久留米西中です。太鼓の響きと音がよかったです。掛け声も、動きも、姿勢もよかったです。

来年はみんなで力を合わせて全力で太鼓をやりたいです。みんなで力を合わせてやりたいです。

緊張した劇と音楽の会 1年I組

2月9日に東久留米まろにえホールで行う劇と音楽の会に行きました。

午前中は他の学校の発表をみました。午前中の発表を見るたびに緊張してきました。他校の発表が終わりお昼の時間になりました。緊張して中々食欲がありませんでした。お昼が終わると、本番前の最後の練習が始まりました。

舞台上立った時、急に心拍数が上がりました。それでも今までの練習の事を思い出して、全力で取り組みました。終始ミスなくできて先生から褒められて、練習した甲斐がありました。そして本番を終えると、達成感を感じました。来年も今年と同様、頑張りたいです。

劇と音楽の会 1年I組

～舞台上上がると、幕は降りていましたが、客席の音が聞こえてきました。そのせいか、ブザーが鳴ると幕が上がるまでの間が一番緊張しました。幕が開き、発表は順調に進みました。楽器を置き舞台袖にはけた時、先生が「良かったよ」と声をかけてくれて、その後も安心してできました。私にとって初めての劇音で、三年生とは最後の行事を全力でやり切ることができてよかったです。今までたくさん練習してきたことを生かして、次につなげていきたいです。

劇と音楽の会 1年J組

2月9日に劇と音楽の会がまろにえホールで行われました。まろにえホールには、電車と徒歩で行きました。午前の部には、自分の発表はないので、他の学校の発表を鑑賞しました。その中で印象に残ったのは、小平一中の合奏です。いろいろな楽器を使って演奏していて、すごいと思いました。

午後の部には、自分の発表がありました。翼をくださいの群読と合奏、ぜんぶの群読、ピリートの群読と合唱をしました。緊張したけれど頑張りました。しっかりできて、達成感がありました。三学期になってたくさん練習をしました。今回の劇と音楽の会では、練習の成果を発揮することができました。